

国指定・地域活性化総合特区「ながさき海洋・環境産業拠点特区」

～本県のポテンシャル～

- 造船は本県の基幹産業であり、関連企業が集積している。
- 広大な海域を有するなど、海洋エネルギー産業の導入ポテンシャルが高い。

課題 (特区のテーマ)

海洋における
地球温暖化対策

海洋環境の保全対策

海洋エネルギーの実用化

これまでの取組・経過

平成25年2月 指定 平成30年4月 再認定
ながさき海洋・環境産業拠点特区に指定
⇒造船・海洋の特区は本県のみ

平成25年7月
ながさき海洋・環境産業雇用創造プロジェクト
⇒人材育成・雇用対策を強化

平成26年7月
海洋再生可能エネルギー実証フィールドに選定
⇒7海域のうち3海域が本県
実証実験海域提供、浮体式洋上風力(五島市杵島沖)・潮流発電の実用化促進(五島市久賀島沖、西海市江島・平島沖)

【五島市沖】
平成元年12月27日 促進区域に指定
令和3年 6月11日 発電事業者 決定
令和8年 1月 商用発電開始

【西海市江島沖】
令和4年 9月30日 促進区域に指定
令和5年12月13日 発電事業者 決定
令和11年8月 商用発電開始予定

【海洋人材の育成】
海洋教育フォーラムの開催
長崎海洋アカデミーの開設(長崎海洋産業クラスター、長崎大学、長崎総合科学大学、長崎県)
洋上風力訓練施設の開設(長崎海洋産業クラスター)

【補助事業】
・海洋エネルギー関連産進出促進事業補助金
(上限 1グループ 2千万円, 補助率 1/2)
・洋上作業員向け訓練受講支援補助金
(上限 1社 75万円(15万円/人), 補助率 1/2)

今後の取組

①高付加価値船・省エネ船の建造促進や環境配慮型技術の船舶への活用による各種環境規制への総合的な対応

LNG燃料船



バラスト水処理装置
SOXスクラバー等

②造船関連技術を活用した海洋エネルギー産業の拠点形成(クラスター形成)

環境省実証事業

海洋エネルギーファーム



浮体式
洋上風車



国内初の1000kW規模
潮流発電(海底設置型)



実証から
商用化

③造船業及び関連産業の競争力強化

- ・今後の事業戦略の構築や受注機会拡大への支援